

令和6年度 インターグループホーム 事業計画

| | | | |
|------------|---|----------------|---------|
| 事業所名 | インターグループホーム | | |
| 施設長 | 児玉 和也（兼務） | | |
| 管理者 | 蓑山 幸恵 | | |
| 実施事業 | 認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護 | | |
| 開設年月日 | 平成17年12月1日 | | |
| 所在地 | 鳥取県倉吉市福守町407-12 | | |
| 正規職員（総合職）数 | 1名 | | |
| 正規職員（一般職）数 | 3名 | | |
| 準職員数 | フルタイム：4名 パートタイム：0名 | | |
| 契約職員数 | フルタイム：6名 パートタイム：1名 | | |
| 定員 | 18名 | 目標利用者数 17.6名/日 | 利用率 98% |
| 職員配置 | 管理者兼介護支援専門員 1名・介護職員11名 夜間専門員 2名 ・ 介護補助員 1名 計15名 | | |

1 基本方針

認知症になっても、その人らしい暮らしが継続できる支援を行うと共に、家庭的な環境のもと、ご利用様の有する能力を引き出せるように努めます。

また、ご利用様の心身の状態を把握し、医療機関との連携を図り適切な対応に努めます。地域の一員として地域活動を通じ、心豊かな生活の実現を目指します。

2 運営

- (1) 『思いやり』と『感謝（おかげさま）の心』をもって、ご利用様やご家族様及び私たち職員が幸せを感じることでできる施設づくりに取り組みます。
- (2) ご利用者様、ご家族様、地域の皆様から信頼される施設を目指します。
- (3) ご利用者様本位の接遇、職員間の良好なコミュニケーションを施設運営の心得とし、言葉使い・態度など親切丁寧なサービスを提供します。
- (4) ご利用者様一人ひとりの個性を理解することに努め、個人の意思、意欲、人格を大切に接します。
- (5) 医療機関と連携を図り、健康を維持しながら安心して過ごせるよう支援します。
- (6) 生活支援
 - ① ご利用者様の自立支援を目的とし、意欲的に取り組める支援を目指します。ご利用様が持ち合わせておられる可能性も踏まえ、支援内容に反映します。
 - ② 日々の生活を送る中で無理のない生活リハビリを実施し、身体機能の維持を目指します。
 - ③ ご利用者様のニーズに合わせた外出支援を行い、事業所内だけの活動ではなく、地域との繋がりを絶やさず心豊かな生活の実現を目指します。
- (7) 目標の利用率を達成するため、地域包括支援センターや居宅介護支援センター、地域連携室等と連携を密にし、安定した経営ができるように努めます。

(8) タブレット端末を活用したオンラインでの面会を提供し、遠方の方など、ご家族様や知人と会う楽しみを維持します。

3 主な事業活動

(1) 施設・設備整備計画

| | |
|------------|----------|
| エレベーター部品交換 | 2 1 7 千円 |
| 2階トイレ換気扇交換 | 9 1 千円 |

(2) 事業活動

- ① 施設の畑で、穀物や果物などの作物を育て、採れた食材を使い、食す楽しみを提供します。
- ② 植栽したバラの造形・藤棚の設置を行い、ご利用者様の憩いの場、地域景観の潤いを実現します。
- ③ 年1回地域交流カフェに地域の関係機関や住民の皆様をご招待し、地域に根付き開かれた施設を目指します。
- ④ 近隣施設と合同で、『なかよしカフェ』を開催し、子どもたちとのふれあいを通して認知症の理解を深め、認知症であっても地域で今までと変わらない生活の実現を目指します。
- ⑤ 「コスモスプロジェクト」の取り組みとして、地域住民、近隣の小学校へコスモスの種の配布等を行い、花植えを通して地域とのつながりを持ち、地域の一員としての理解に努めます。
- ⑥ 私たちは、ご利用者様の大好きな趣味、やりたかったこと、行きたかった場所への支援を行い、日々笑顔で過ごせるように努めます。

4 危機管理・BCPの推進

(1) 地震、風水害等の自然災害対策及び火災等の予防・発生時の対応

- ① 災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合には災害対応マニュアル及びBCP（水害・震災編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

施設長を総括責任者と定め、情報収集・連絡班、避難誘導班、安全対策班を組織して有事に備えます。また訓練内容を検証し、災害対応マニュアル、BCPをPDCAサイクルによる見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

- ・災害対応研修・模擬訓練 年 1回以上
- ・災害対応訓練・避難訓練 年 2回以上

- ② 近隣自治公民館との連携による緊急時避難体制を確立します。

- ③ 地震、風水害等の自然災害及び火災に備え、食料品・日用品・防災品・衛生用品等の必要品を備蓄します。

(2) 感染症・食中毒等の予防対策及び発生時の対応

勤務時にはマスクを着用し、換気を意識して三密をさけ、感染防止の徹底を図ります。新型コロナウイルスをはじめとする感染症については、BCP（感染症編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

定期的に感染予防・まん延防止研修、対応訓練を実施し有事に備えます。また、3ヵ月に1回以上、感染対策（給食）委員会を開催し、訓練内容の検証、感染症マニュアルやBCPの見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

(3) 施設内・屋外行事での事故防止対策及び事故発生時の対応

- ・年間 1 回以上、事故対応マニュアルを基にリスクマネジメント研修を実施し、事故防止活動の方法を共有します。また事故対策委員会にて事故内容の分析と対策の検討、マニュアルの見直しを実施することにより、事故防止に努めます。
- ・「気づき」の観察力を高めるため、ヒヤリ・ハットにより、発生原因の把握と危険予知を行い、事故への予防策を講じていきます。
- ・事故発生時には関係各所と連携し、迅速な対応に努めると共に、遅滞なく保険者へ報告します。重大事故発生又は発生する恐れがある場合には、事故対策委員会を招集し、原因究明、対応策の検討、評価をすることにより再発防止に努めます。
- ・設備・備品等の安全管理を行い、物品等の整理整頓及び福祉用具等のメンテナンス、環境整備に努めます。
- ・車両について使用前の日常点検などの安全管理を徹底するほか、運転の状況などを把握するため、運転日誌等の記録を行います。
- ・安全運転管理者を選任し、運転者に対する運転指導や運転者の状況把握に努めます。またアルコールチェッカーを使用し、酒気帯び運転を防止します。

5 職員の資質の向上と研修

施設内外の各種研修を通して職員の資質の向上を図ると共に、専門知識及び技術の向上を目指します。

(1) 外部研修への参加

鳥取県社会福祉協議会・地域包括支援センター等が、主催する研修へ参加し、知識・技術のレベルアップを図ります。

(2) 法人内部研修への参加

法人内の研修、Web 研修へ研修内容に応じた職員の参加を促し、必要な知識、各種の介護技術の習得を図ります。

(3) 施設内の OJT・職場研修の実施

- ① 毎月専門職が講師となり研修を行い、全職員のスキルアップを図ります。
- ② 外部研修内容を、伝達講習をして知識・技術を共有していきます。
- ③ 新規採用職員は知識・技術・経験が豊富な職員により実務を通じた研修を行い、レベルアップを図ります。

(4) 職員の資格取得のための取組み

法人が定めた「国家資格等取得者に対する助成要領」による資格取得に対する助成制度を活用し、職員の資格取得意欲の増進とキャリアアップの支援に努めます。

(5) 職員間の日常的な連携、報・連・相の徹底

「報連相の徹底」「報連相ルール」の遵守に取り組むことにより、ご利用者様及びご家族様の満足度向上・事故トラブル回避・職員間のチームワーク力向上・仕事の効率化・職員の能力開発に努めます。

6 ガバナンスの強化

法令及び法人内諸規程に基づき事務・事業を適切に行うと共に、個人情報保護等、その他法令違反行為防止に努め、適正に事業を運営します。

身体拘束・虐待防止委員会を開催（3 ヶ月に 1 回以上）すると共に、定期的な研修会を実施し人権を尊重したケアが出来る施設を目指します。

7 SDGs の推進

○目標 2 飢餓をゼロに

- ・食物を大切にするため、ご利用者様の嗜好に配慮した個別食の提供を実施し、フードロスを削減していきます。
- ・持続可能な農業の取り組みとして、施設の畑で安全な作物を育て、ご利用者様や地域の方、子どもたちが一緒に食べる楽しみを育みます。

○目標 3 すべての人に健康と福祉を

- ・命が等しく守られる地域を目指して、認知症の理解の推進を図るため、近隣・地域住民を招いた地域交流カフェを開催します。

○目標 14 海の豊かさを守ろう

- ・一人一人がゴミを増やさない努力をします。
プラスチック製品の使用量を減らすために、エコバックやマイボトルを使用します。
- ・ご利用者様の排泄パターンやコントロールの方法を把握し、リハビリパンツ等の使用量を減らし、ゴミを削減していきます。

8 職員の健康維持・増進

- ・職員の健康診断を実施し、健康状態と課題の把握を行います。
指導、改善する事項がある場合は医師と連携を持ち、健康増進に取り組みます。
(年 2 回)
- ・職員が高年齢となっても健康で働き続けるための取り組みとして、月 1 回の体力テスト（月 1 回）の実施、毎日のストレッチ体操等を実施します。

9 各種団体との連携・地域交流及び地域貢献

- ・ご利用者様とご家族様に保育園、地域・団体等との交流の場を設け、社会の一員として積極的に社会との繋がりや交流の機会が持てるよう努めます。
- ・近隣地域へ積極的に出向き、地域住民の方に施設運営の理解を深めるとともに共助の関係を目指します。
- ・学生、傾聴、介護ボランティア等の受け入れを行い、グループホームやご利用者様への理解に繋がるよう努めます。

(1) 広報誌の発行・配布

発行回数：4 回／年

配布先：倉吉市、地域包括支援センター、地区コミュニティセンター、自治公民館など

(2) 地域交流行事（※区分コード表 1 参照）

5 月・12 月：家族交流会：B

9 月：敬老会 合同夕涼み会：B

3 月：地域交流カフェ：A

10 年間行事等

別紙のとおり

令和6年度行事計画表

施設名：インターグループホーム

| 月 | 行事 | | 会議 | | 職員研修 | | 安全・安心 | 施設整備・点検 |
|-----|---|------------------------------|-------------------------|---------|-------------------------|--------------------------|---|---|
| | 施設内 | 施設外 | 施設会議 | 外部主催会議 | 法人・職場研修 | 外部主催研修 | | |
| 4月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・花祭り:D ・なかよしカフェ | ・個別支援外出:D ・花見外出(桜):D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | | ・施設内勉強会 | | ・細菌検査 ・体重測定 | ・環境整備(草取り・花植え) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 5月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・家族交流会:B | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | ・運営推進会議 | ・施設内勉強会 ・救急訓練・心肺蘇生訓練 | | ・細菌検査 ・体重測定 ・避難訓練 ・消防署立会の避難訓練 | ・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 6月 | ・お誕生会:D ・粽作り:D ・傾聴ボランティア:B | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | | ・施設内勉強会 | ・認知症実践者研修 | ・細菌検査 ・体重測定 | ・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 7月 | ・お誕生会:D ・介護相談員:B ・傾聴ボランティア:B ・七夕まつり:D | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | ・運営推進会議 | ・施設内勉強会 | ・防火管理者研修 ・介護専門職研修 | ・細菌検査 ・体重測定 ・避難訓練 ・職員健康診断 | ・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 8月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・なかよしカフェ:B | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | | ・施設内勉強会 | ・介護専門職研修 | ・細菌検査 ・体重測定 | ・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 9月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・合同夕涼み会:B ・敬老会:B | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | ・運営推進会議 | ・施設内勉強会 | ・介護専門職研修 ・グループホーム相互研修 | ・細菌検査 ・体重測定 ・ブルーインター合同避難訓練 | ・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 10月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・ミニ運動会:D | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | | ・施設内勉強会 | ・介護専門職研修 | ・細菌検査 ・体重測定 | ・環境整備(草取り) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 11月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B | ・個別支援外出:D ・紅葉狩り:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | ・運営推進会議 | ・施設内勉強会 | ・介護専門職研修 | ・細菌検査 ・体重測定 ・インフルエンザ予防接種 ・避難訓練 | ・環境整備(草取り・花植え) ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 12月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・クリスマス会兼家族交流会:B ・餅つき:D・なかよしカフェ:B | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | | ・施設内勉強会 | ・介護専門職研修 | ・細菌検査 ・体重測定 | ・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 1月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・新年初釜:D | ・個別支援外出:D ・初詣:D ・とんど:B | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | ・運営推進会議 | ・施設内勉強会 | ・介護専門職研修 | ・細菌検査 ・体重測定 ・職員健康診断 ・避難訓練 | ・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 2月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・節分(豆まき):D | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | | ・施設内勉強会 | | ・細菌検査 ・体重測定 | ・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |
| 3月 | ・お誕生会:D ・傾聴ボランティア:B ・ひなまつり:D ・地域交流カフェ:A | ・個別支援外出:D | ・職員会議 ・ユニット会議(1階・2階) | ・運営推進会議 | ・施設内勉強会 | | ・細菌検査 ・体重測定 ・避難訓練 | ・環境整備 ・防火設備自主点検 ・福祉用具自主点検 ・洗車 |

※ 身体拘束廃止・虐待防止委員会・感染対策委員会(年4回以上開催)
 ※ 給食委員会(年4回開催)
 ※ 体重測定(月1回)